長崎市立滑石小学校　校長室だより　Ｎｏ59

今日の一言

５．７．１３　校長　渕上　卓也

神妙な面持ちで

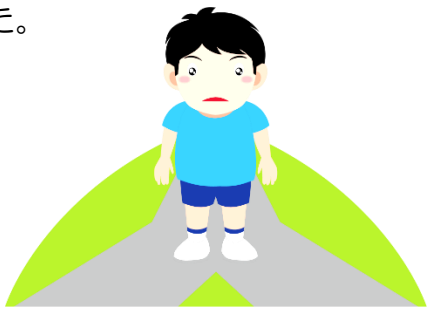
先日、一人の男の子が校長室へやってきて、こう言いました。「校長先生、聞いてもらいたいことがあるのですが･･･。」とてもドキドキの表情で、神妙な面持ちをしていたので、友だちのことで悩みでもあるのだろうと思い、いつもお話を聞くスペースである写真のソファーに二人で腰掛けました。

どんな悩みだろう？私も心配です。「お話してごらん。」と声を掛けると、彼はこう答えました。「校長先生の悪口を言ってしまいました。許してもらえますか？」

予想外の展開です。当然私はどんな悪口だったのか気になります。「どんな悪口を言ったの？」と尋ねても、最初は「忘れました。」・・・「校長先生は気になってしょうがないよ。どんな悪口だったのか思い出したら、教えてね。」しばらくすると、彼は「校長先生のお鼻のことで・・・。」私はさらにしつこく「鼻が大きいってこと？（確かに大きい）」「いや、そうではなくて・・・」

すると、やっと彼の口から真実が語られました。「鼻毛が出ていた！！と言ってしまいました。許してください。」その話を聞き、私の身だしなみに無頓着なせいで、彼にここまで気を使わせてしまったことを、逆に謝らなければならないと思った渕上です。ごめんなさい。

校長室へ来るまでに、いろいろと葛藤があったことでしょう。だって黙っていれば分かりませんからね。ただ、友だちからは、「校長先生は怒ると怖いから、早く謝った方がいいよ。」との、アドバイスもあったとか。きっと、考えに考えて校長室までやって来たのでしょうね。しかし、渕上って、そんなに怖いかな？

私からは、彼に一言です。「正直に言ってくれたね。許します。今度、もし出ていたら、そっと教えてくれると助かります。」「はい！！」と元気に返事をして、ほっとした様子で校長室を後にした彼でした。

＜今日の一句＞
毎日の
鏡でチェック
忘れません　　卓也